

2016年11月16日

報道関係者各位

株式会社エスキュービズム

IoTプロジェクトに一步踏み出せない事業担当者対象

「IoTカード」を使ったセミナーを実施

株式会社エスキュービズム（本社：東京都港区、代表取締役社長 藪崎 敬祐（やぶさき たかひろ）、<http://s-cubism.jp/>）は、11月11日に株式会社アップサイド（本社：東京都中央区、代表取締役社長：谷口伸光、<http://www.appside.jp>）と共同で、IoT事業担当者を対象としたIoTセミナーを実施しました。



【11月11日開催の、IoTセミナーについて】

IoT事業を検討している企業担当者11名が参加した。午前中に、エスキュービズム・田中とともにIoTカードを活用し、各企業の課題を明らかにした。午後からはアップサイド・荻原氏とともに、その課題を基にRFPへ落とし込むワークを行った。

■セミナーの様子



S-cubism

【背景】

昨今、IoT (Internet of Things) という言葉が大きな注目を集めるようになりましたが※1

企業での IoT プロジェクトはうまく進んでいないのが現状です。※2

その背景として、きちんと定義されていない IoT について、現場としてどこから手を付けたらいいかわかっていないという理由があります。

※1：IDC Japan によれば、日本国内の IoT 市場だけで、9 兆 3645 億円 (2014 年) にもなり、さらに 2019 年には 16 兆 4221 億円まで拡大するとの見通しがあります。

※2：ガートナー・ジャパン (<http://www.gartner.co.jp/press/html/pr20150511-01.html>) によると「IoT の専門部署やグループができ」と答えた企業はわずか 8.5% に留まっています

【IoT カードとは】

IoT に取り組む事業担当者が IoT の理解や現状の課題、IoT の取り組みについて整理し、考えるためのサポートツールです。

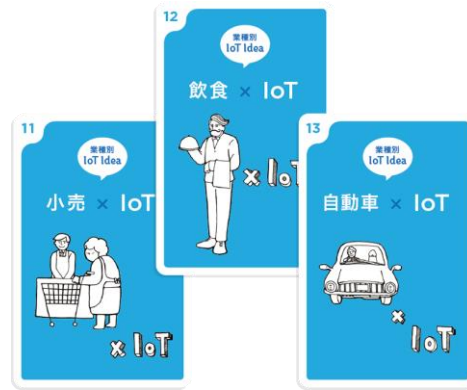
IoT カードについての特設サイト：<https://usable-iot.com/usableiotcard/>

「緑カード」

：業界別 IoT アイデアが記載されています

「水色カード」

：IoT の概念をわかりやすく記載されています



「紫カード」：様々な事業課題が記載されています



S-cubism

「オレンジカード」

: エスキュービズムの
業界別ソリューションが記載されています



「ピンクカード」

: IoT プロジェクトの進め方が記載されています



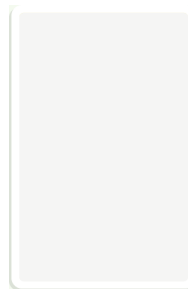
「黄色カード」

: IoTを進めるうえで重要となる
パートナーについて記載されています



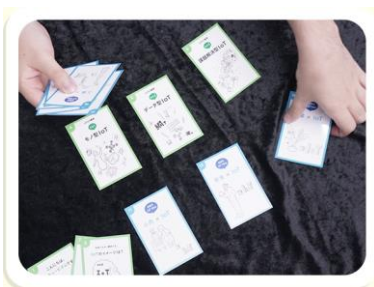
「白カード」

: 自由に記載できるカードです



【IoTカードの使い方】

ファシリテーターが1枚ずつカードを切りながら、ディスカッション形式でニーズを掘り下げます。



【IoTカードで解決できること】

エスキュービズムのIoTファシリテーターは、このIoTカードを使いながらIoTにまだ踏み出せていない事業担当者とディスカッションしていくことで、「IoTについて」や「企業が抱えている課題」、「IoTでどのようなことが解決できるか」を明らかにしていきます。

カードにすることで視覚的に整理できるため、事業担当者自身が「何をわかっていなかったのか」、「今後何をすべきなのか」を理解することができます。

■IoT カードを使ったディスカッションの流れ



【会社概要】

社名：株式会社エスキュービズム
代表者：代表取締役社長 藪崎 敬祐（やぶさき たかひろ）
所在地：東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A館 4階
設立：2006年5月11日
資本金：97,375千円
事業内容：
IoT製品の開発及び販売、EC・オムニチャネルパッケージ
アプライアンスの製造及び販売、各種物品の通信販売、業務用調理機販売 等

【会社概要】

社名：アップサイド株式会社
代表者：谷口 伸光
所在地：東京都中央区日本橋本町 4-10-7 トミヤマビル 4F
設立：2004年4月5日
事業内容：
センサーシステム・電子機器の企画・設計・開発・製造・販売 及び技術コンサルティング。
高機能材料を活用したセンサーデバイス開発。
アナログ回路設計及びマイコンボードファームウェア開発。組み込みソフトウェア開発。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社エスキュービズム コーポレートコミュニケーション部 竹井・斉藤
TEL：03-6430-6739 / Mail：d_corporate_communication@s-cubism.jp